

声のらん

皆さんの「声」にお答えします



Public Voices



同じ内容の緊急情報が流れますので、身を守る行動をとります。

弾道ミサイルが日本の領土・領海に落下または通過する可能性があるとき、全国瞬時警報システム《Jアラート》などにより、緊急情報が政府から発信されます。Jアラートの情報伝達があったときは、市の防災行政無線が自動的に起動し、屋外スピーカーからサイレン音とともにメッセージが流れます。

一方、防災行政無線は、屋外の騒音や天候などにより内容が良く聞き取れないことがあります。皆さまがご持ちの携帯電話やスマートフォン、テレビやラジオなどでも

《声のらん》では、「市長への手紙・ポスト」などに寄せられた声とその答えをご紹介します。疑問に思っていることなどお手紙でお寄せください。市民の皆さん参考になる問答をご紹介します。(内容確認のため、連絡先と名前をご記入ください。)

【〒066-8686 / 東雲町2丁目34 / 千歳市企画部広報広聴課宛】

答

緊急情報を見聞きしたら、落ち着いて、直ちに身を守る行動をとってください

声

弾道ミサイルが発射されて、Jアラートが鳴りました。発射からわずか10分もしないうちに日本上空に来るとのことですが、「避難！避難！」といわれても、実際にどうしたらよいのでしょうか。 《50歳代女性》

Jアラートが鳴りましたが、どうしたらよいのですか？

メッセージが流れたら
落ち着いて、直ちに行動してください。

屋外に
いる場合

できる限り頑丈な建物や地下に避難する。
地下:地下街や地下駅舎などの地下施設

建物がない場合

物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守る。

屋内に
いる場合

窓から離れるか、窓のない部屋に移動する。

内

閣官房 国民保護ポータルサイトで公開中のQ&Aなどの一部をご紹介します。

お答え
します

危機管理課 防災・危機対策係

☎(24)0144
☎(22)8852

〈国民保護ポータルサイト〉
<http://www.kokuminhogo.go.jp/pc-index.html>

Q4 自動車の車内にいるときはどうしたらよいのでしょうか。

A4 車は燃料のガソリンなどに引火するおそれがあります。車を止めて近くの頑丈な建物や地下施設に避難してください。周囲に避難できる建物などが無いときは、車から離れて地面に伏せ、頭部を守ってください。高速道路の通行中などは、車から出ると危険なときは、車を安全な場所に止め、車内で姿勢を低くして、待機してください。

Q5 近くにミサイルが落下したらどうしたらよいのでしょうか。

A5 「屋外にいるとき」口と鼻をハンカチで覆い、現場から直ちに離れ、機密性の高い屋内または風上へ避難してください。「屋内にいるとき」換気扇を止め、窓を閉め、目張りをして室内を密閉してください。

Q3 自宅にいるときはどうしたらよいのでしょうか。

A3 すぐに避難できる場所に、より頑丈な建物や地下施設があれば直ちにそちらに避難してください。それができないときは、自宅でも、できるだけ窓から離れ、できれば窓のない部屋へ移動してください。

Q2 避難する際には、避難施設として都道府県知事に指定されている建物や地下施設に避難しなければならぬのでしょうか。

A2 避難施設として指定されているかどうかにかかわらず、近くの建物の中や地下施設に避難してください。

Q1 なぜ建物の中や地下へ避難するのですか。

A1 ミサイル着弾時の爆風や破片などによる被害を避けるためには建物（できれば頑丈な建物）の中または地下（地下街、地下駅舎などの地下施設）への避難が有効だからです。

Jアラートの定期的な情報伝達訓練の実施

内閣官房による、Jアラートの情報伝達訓練の実施に伴い、全ての都道府県・市町村で毎月1回の防災行政無線放送が流れます。

【実施日】 毎月第4水曜日 14時
(初回実施日・10月25日※ 14時)

【防災行政無線放送予定内容】①(ピンポンパンポン) → ②「こちらは、防災ちとせです」 → ③「ただいまより訓練放送を行います。」 → ④「これは、Jアラートの即時音声合成の試験放送です。(3回)」 → ⑤「こちらは、防災ちとせです。」 → ⑥「これで訓練放送を終わります。」 → ⑦(ピンポンパンポン)